

# 日本語教室「つなぐ にほんご in かさま2026」×笠間市ヘルスリーダーの会 「料理体験交流会」を開催します ～『食』を通じた日本語学習と地域交流～

6月から開催している日本語教室「つなぐ にほんご in かさま2026」のカリキュラムの一環として、笠間市ヘルスリーダーの会の協力により、料理体験交流会を開催します。



日本語教室の様子

## 1. 内容

日本語教室では、言語習得にとどまらず、日本語学習サポーターである地域住民と交流しながら、日常生活で「使える日本語」を学習しています。

第5回目となる授業では、「料理体験交流会」として、日本の伝統的なソルフード『おにぎり』作りを実施します。

料理のプロセスを通じたヘルスリーダーとの実践的なやり取りの中で日本語を学習しながら、外国人と地域住民が「教える・教わる」の関係を超えて、日本の食文化だけでなく、お互いの文化や暮らしを理解し合うことで、多文化共生社会の実現に向けた機運を醸成します。

2. 日時 7月12日(日) 午前10時～正午

3. 場所 地域交流センターともべ「Tomoa」調理室 (笠間市友部駅前1-10)

4. 参加者 外国人学習者 5か国 18名  
笠間市ヘルスリーダーの会 6名

5. 運営・協力 日本語ゆめラボ  
笠間市ヘルスリーダーの会

## <「つなぐ にほんご in かさま2026」とは>

行政が提供する「学びと交流の場」で、登録日本語教員が実践的なカリキュラムを設計し、日本語学習サポーターとして参加する地域住民が外国人の学習を伴走支援しながら、多文化共生社会で不可欠な双方向のコミュニケーションを重視した日本語教室です。

●6月14日～9月6日の毎週日曜日 午前10時～11時30分／全12回(8月16日は休講)

## <取材申し込みについて>

取材対応準備の都合上、取材をご希望の場合は、7月10日(金)までに下記問い合わせ先へご一報ください。

この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 産業経済部 商工課 外国人材支援センター 担当:山本・萩谷・斑目(まだらめ)

電話番号:0296-77-1101(内線512) ファックス番号:0296-77-1146 e-mail:gaikoku-c@city.kasama.lg.jp